

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	嘉陽 宗儀(共産党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 辺野古新基地建設を中止させる取り組みについて、工事が強行されている。どう食いとめるか決意を伺う。
- (2) 普天間基地の5年以内閉鎖にどう取り組むか。
- (3) キャンプ・シュワブのゲートでの過剰警備・不当弾圧に対し、関係機関に県民の生命・安全を守る立場から厳重に抗議し、その中止を求めるべきではないか。
- (4) 高江のヘリパッド建設問題について
 - ア 県道70号線の共同使用の見直し問題はどうなっているか。
 - イ 住民の監視小屋がなくなっている。県は実態を調査し、必要な対策をとるべきではないか。

2 下地島空港の今後の展望について

- (1) 屋良覚書を厳守した、新たな利活用計画を策定すること。
- (2) その際、宮古島市民の意見を最大限尊重すること。

3 米兵犯罪問題について

- (1) 戦後から復帰前までの全ての米軍人・軍属関係者による全ての犯罪の実態を徹底調査して報告せよ。
- (2) 同じく、復帰してから今日までの犯罪の実態について報告せよ。
- (3) そのうち、凶悪犯罪の件数と起訴された件数、刑罰を科された件数と人数はどうなっているか。
- (4) 米兵犯罪の実態から、米軍は県民を守っていると考えるか。

4 泡瀬干潟埋立問題について

- (1) 泡瀬干潟の埋め立ては、南西諸島最大の干潟が失われ、豊かな自然が破壊され、絶滅危惧種・貴重種が失われる問題がある。これまでの県政の事業を検証すべきではないか。
- (2) 自然再生法に基づき、改めて泡瀬干潟の自然環境を守り、ラムサール条約の登録に向けての取り組みと、決意を伺いたい。
- (3) 経済的合理性がない事業であることは明白。ライカムの巨大商業施設で、沖縄市の商店街は大きな打撃を受けると関係者は心配している。泡瀬干潟の事業計画に影響はないのか。

5 ワンストップセンターの設置問題について

- (1) 設置の具体的内容について伺う。
- (2) 運動団体が要求してきた内容は生かされているか。
- (3) 県立病院での常時の対応が求められているが、今後の方策はどうか。
- (4) 対応する専門家の確保と養成計画はどうなっているか。

6 HTLVの総合対策について

- (1) 感染者の実態掌握はどこまで進んでいるか。
- (2) 発症してからの治療方法は確立されているか。
- (3) 県のこれまでの対策は実態に合ったものになっていない。もっと九州の先進県の取り組み

を調査し生かすべきではないか。

(4) 必要な血液検査を実施し、早期発見に努めるべきと考えるがどうか。

7 沖縄市の「ごみ山問題」について

(1) 「ごみ山問題」の解決策の進捗状況はどうなっているか。

(2) 地下水汚染の実態調査の結果を確認しているか。

(3) 浸出水対策は改善されたか。

8 教育問題について

(1) 教師の多忙化解消の取り組みは進んでいるか。

(2) 全国学力テストで全国最低を抜け出たようだが、それで学力はついたと言えるのか。

(3) 今、大切なことは教師の教える力を向上させ、そのための教育諸条件を整備することだと考えるが、その取り組みはどうなっているか。

9 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	照屋 大河(社民・護憲)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 平和行政について

- (1) 所信表明演説で知事は、ことしが沖縄戦終結70年の節目に当たることから、「平和祈念資料館資料の多言語化や、戦争体験証言等の記録などを通じて、恒久平和を願う沖縄の心を広く国内外へ発信する事業を充実させてまいります。」と述べたが、具体的にどのような取り組みを展開していくのか伺う。
- (2) 安倍内閣が「戦後70年談話」検討に向けた動きを加速させ、「戦後50年村山談話」、「戦後60年小泉談話」の継承をめぐるさまざまな憶測を呼んでいるが、政府談話とは別に翁長県政として沖縄の立場から「沖縄戦終結70年談話」を発出する考えはあるか、知事の見解について伺う。
- (3) 遺族の高齢化に伴い、慰霊祭開催の継続や慰霊碑の維持管理が困難な現状があるが、県の認識について伺う。

2 基地問題について

- (1) 相次ぐ部品落下事故など嘉手納基地所属機による事件・事故が多発しているが、県の受け止めと対応を伺う。
- (2) 2010年5月の日米安全保障協議委員会(2プラス2)で嘉手納基地周辺の騒音軽減策が日米合意され、翌年1月にはF15戦闘機訓練のグアム一部移転についても合意されているが、嘉手納所属機が訓練移転しても外来機の飛来が常態化する中、騒音は軽減されると言えるのか。騒音測定データなど定量的な根拠を示して県の見解を明らかにされたい。
- (3) 米海兵隊キャンプ・シュワブ内解体予定の兵舎に使用されているアスベストについて
 - ア アスベストが使用されている兵舎は何棟か伺う。その兵舎に使用されているアスベストの総量と飛散性、非飛散性の内訳について伺う。
 - イ アスベストの廃棄処分の方法、処分する時期、場所について伺う。
 - ウ アスベストが使用されている兵舎の解体工事の進捗状況は。解体工事で発生する瓦れきの総量と処分方法について伺う。

3 辺野古新基地建設について

- (1) 仮設岸壁(仮設栈橋)について
 - ア 仮設岸壁の構造、目的、工事の日程について伺う。
 - イ 仮設岸壁に使用される資材の種類、量、調達場所について伺う。その資材の搬入の進捗状況について伺う。
 - ウ 仮設岸壁の建設は海の生態系に大きな影響を与えることは必定です。仮設岸壁の建設は当然環境アセスの対象にすべきです。仮設岸壁の建設が海の生態系に与える影響について県の見解を伺う。

4 待機児童問題について

- (1) 厚生労働省が認可保育所の待機児童について定義の一部を見直し、都道府県などに通知したようである。その見直し内容について伺う。
- (2) 定義見直しによって、我が県の待機児童数に変更はあったか、潜在的待機児童の人数とあわせて伺う。
- (3) 待機児童対策特別事業について
 - ア 現行事業の前段に当たる特別調整費を用いた待機児童対策特別事業基金について、

認可外施設の認可化にかかわる施設整備実績(件数)及び補助額の上限を年度ごとに明らかにされたい。

イ 同様にして、一括交付金を活用した現行の待機児童対策特別事業について、認可外施設の認可化にかかわる施設整備実績(件数)及び補助額の上限を年度ごとに明らかにされたい。

5 県性暴力被害者ワンストップ支援センター(＃7001)について

- (1) 開設後1カ月の相談件数について、(強姦、DVなど)相談内容の別に明らかにされたい。
- (2) 夜間の音声テープで、相談員からの折り返しを希望する人に名前と電話番号の録音を呼びかけているが、実績について伺う。

6 教育の振興について

知事は所信表明演説で、「学校・家庭・地域の連携を図り、地域住民等の参画による学習補助や学校支援、子供たちの放課後等支援、保護者等向けの家庭教育支援に取り組みます。」と述べたが具体的にどのような取り組みを展開していくのか伺う。

7 農業振興について

- (1) 小水力等再生可能エネルギー導入促進事業に関する太陽光発電施設を設置した形での事業導入の実績について伺う。

8 土木行政について

- (1) 天願川河川改修事業の進捗状況について
- (2) 県道具志川環状線(天願～沖繩市登川)道路整備事業の進捗状況について
- (3) 与勝半島一周線南岸道路(仮称)事業化に向けた取り組みの状況について

9 うるま市の官製談合事件について

うるま市発注の公共工事に関し、官製談合防止法違反などの容疑でうるま市教育委員会施設課職員と建設業者役員が逮捕された。建設業者役員は元警察官のようだ。

- (1) 県警において、退職者を対象とする民間会社等への再就職あっせん制度はあるか。今回の当該建設業者役員の例は特異なものか、県警の認識を伺う。
- (2) 当該建設業者は県発注工事の入札参加資格を有しているか。事件を受け、指名停止等の措置がなされるのか、県の対応を伺う。

10 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	仲村 未央(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 「沖縄県労働環境実態調査」の結果について 本県の高い離職率の理由、正規雇用を妨げる要因を把握し、産業ごとの課題を明らかにする中で、雇用の質向上への施策に生かそうと、県政初の大規模な労働環境実態調査が行われた。以下、調査結果を伺う。</p> <p>(1) 事業所への調査で明らかとなった結果を示されたい。雇用形態、新卒採用、就業規則、育児休業、退職金制度、人材育成制度、非正規社員から正社員への切り替え率等について</p> <p>(2) 従業員への調査で明らかとなった結果を示されたい。労働条件(給与、労働時間、サービス残業)、転職経験、職場や行政に対する意見等について</p> <p>(3) 産業別分析及び公表、結果の活用等、雇用の質の向上に向けた今後の取り組みを伺う。</p> <p>2 介護従事者の処遇改善について</p> <p>(1) 介護報酬マイナス改定が事業所に与える影響をどう見ているか。</p> <p>(2) 介護職員処遇改善交付金及び加算の実績と県内介護従事者の処遇(給与)の実態について示されたい。加算を請求している事業所の割合、していない事業所が抱える課題等についても伺う。</p> <p>3 公立小中学校における正規教員割合について</p> <p>(1) 本県の正規教員の割合は、平成26年度85.2%で47都道府県中最下位、全国平均93.1%と比べ7.9ポイントもの差がある。理由、改善の必要性、年次計画や設定目標を説明されたい。</p> <p>(2) 特別支援学級担任について、小学校、中学校それぞれ本務職員の割合を伺う。</p> <p>4 普天間基地の「5年以内運用停止」について</p> <p>(1) 辺野古移設が前提条件でないことについては、前県政から一貫しているのか伺う。</p> <p>(2) 政府と県の間で認識は共有されているか。対米協議についてはどうか。</p> <p>5 辺野古新基地建設問題について</p> <p>(1) 新基地建設に反対する決意と取り組みを伺う。</p> <p>(2) 環境保護対策の実効性、環境監視等委員会の議事録公開について伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	山内 末子(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について 辺野古埋め立てについて、民意が示されたにもかかわらず政府の暴力的な推進で県内はもちろん国内外から、反対世論が高まっています。知事への支援の輪も大きく広がりを見せています。さらなる広がりのためにも今後、世界に向けてアピールが必要だと思いますが見解を伺う。</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 辺野古移設阻止行動で刑事特別法違反の容疑で2人が逮捕された。その経緯と県警、防衛局、米軍の対応を伺う。</p> <p>(2) 米軍基地内のアスベスト使用施設の数とその処理計画・対策について伺う。</p> <p>(3) 仮設栈橋について、その構造、目的、工事の予定計画を伺う。</p> <p>(4) 西普天間地区で発見されたドラム缶の取り扱いについて、作業員の安全対策の整備が指摘されている。今後の基地返還作業にも影響が大きくなることから、速やかな整備が必要だと考えるが、県の認識を伺う。</p> <p>3 低炭素社会実現に向けて</p> <p>(1) スマートシティと水素社会の実現として、県の取り組み姿勢を伺う。</p> <p>4 鹿児島銀行が県内への参入を検討しているようだが、その実現性と県内企業への影響について</p> <p>5 公務員の不祥事について</p> <p>(1) 公務員の不祥事が続いている。部局別の最近の動向・対応策を伺う。(市町村における重要案件も含む。)</p> <p>6 教育行政について</p> <p>(1) 児童生徒のいじめ、不登校の実態と対策について</p> <p>(2) 中・高校生の居場所づくりについて</p> <p>7 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	赤嶺 昇(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 公約に対する基本姿勢を伺う。(2) 公約実現への決意を伺う。(3) 県民の民意を無視し、普天間基地の辺野古移設作業を強行する政府の対応についての見解と今後の対応を伺う。(4) 憲法9条に対する考えを伺う。(5) 予算の執行率向上に対する取り組みを伺う。 <p>2 教育行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 30人学級、少人数学級への取り組みを伺う。(2) 教職員の正規雇用化への取り組みを伺う。(3) 市町村連携による幼小中学校へのクレーラー設置について伺う。 <p>3 福祉・医療行政について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 国民健康保険の課題と対策を伺う。(2) ひきこもり、ニートの現状と対策を伺う。 <p>4 産業の振興と雇用の創出・安定について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 公共工事の総合評価改善による参入機会の改革について伺う。(2) 県発注公共工事の最低制限価格を90%以上に引き上げる取り組みを伺う。(3) 県内企業優先発注、下請の県内企業優先、県産品(資材)の積極活用に対する取り組みを伺う。(4) 非正規雇用の課題と対策を伺う。 <p>5 観光産業について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 東京ナイト、大阪ナイトの課題と対策を伺う。(2) 「やんばる」の国立公園化、世界自然遺産登録への取り組みを伺う。(3) クルーズ観光誘客への取り組みを伺う。 <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	大城 一馬(社大党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<ol style="list-style-type: none">1 翁長知事の2015年度県政運営の特徴を伺う。2 知事公約の15年度当初予算への反映度について伺う。3 アジア経済戦略構想について<ol style="list-style-type: none">(1) 構想の意義について伺う。(2) 事業計画策定のスケジュールを伺う。(3) 沖縄経済への波及効果について伺う。4 基地問題について<ol style="list-style-type: none">(1) 辺野古新基地建設阻止の取り組みについて伺う。(2) 普天間飛行場の5年以内運用停止について伺う。(3) オスプレイ配備撤回の取り組みについて伺う。5 鉄軌道導入の取り組みについて伺う。<ol style="list-style-type: none">(1) 事業計画の進捗状況について伺う。(2) (LRT)実証ルートについて伺う。(3) 県営鉄道運営100周年記念事業開催について伺う。6 大型MICE施設についての進捗状況について伺う。7 東海岸地域振興の支援策について伺う。			

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	具志堅 徹(うまんちゅの会)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 辺野古新基地問題について</p> <p>(1) 埋立土砂の総量、採取場所、調達方法について説明を求める。</p> <p>(2) 採取地域の自然や動植物の影響について問う。</p> <p>(3) 県外からの土砂調達で有害物質や外来種が混入することによって、沖縄県の環境にとってどのような影響が懸念されるか。</p> <p>(4) 検証委員会の今後の取り組みについて問う。</p> <p>(5) 知事は、建白書の立場を堅持し継続的に推進実行するべき。見解を問う。</p> <p>2 東村高江ヘリパッド建設について</p> <p>(1) 安倍政権は、東村高江ヘリパッド建設について、N4地区の2カ所と県道70号線からの進入路を米政府に提供することを閣議決定した。新たな基地機能の強化であり、断じて許されるものではない。東村高江ヘリパッド建設は中止すべきである。知事の見解を問う。</p> <p>(2) 防衛省は、工事車両の出入り口となる県道70号線沿いの路側帯について、日米共同使用を解除し米軍専用に戻す手続を始めたとの報道がある。抗議活動をしている住民の強制排除であり、決して許してはいけない。県の対応を問う。</p> <p>3 県民の水の安全について</p> <p>(1) 福地ダムから導水トンネルで久志浄水場に受水している状況について、維持管理等の計画について問う。</p> <p>(2) 導水トンネル内の水生動物について</p> <p>(3) 伊江島への送水管の状況について、保安管理等の計画について問う。</p> <p>4 北部地域における医療供給体制について</p> <p>県立北部病院を中心とした医療供給体制をつくることについて、今後の計画と見解を問う。</p> <p>5 農業大学校について</p> <p>(1) 整備計画についての進捗状況を問う。</p> <p>(2) 学生及び教職員等のアンケートを実施し、沖縄の農業発展のために適地を選定すべきである。見解を問う。</p> <p>6 県立名護中央公園整備について</p> <p>公園整備によって名護市大東区地域に浸水被害が発生している。排水計画の変更など浸水対策を行うべき。見解を問う。</p>			

一般質問通告表

平成27年第1回沖縄県議会(定例会)

03月05日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	20分	仲宗根 悟(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 県政運営に臨む知事の基本姿勢に関して</p> <p>(1) 基地問題の解決や沖縄のソフトパワーを活用した県勢発展などを公約に掲げ当選を果たし、公約実現に全力で取り組むとしています。基地問題を初め諸施策の取り組みの決意をお聞きしたい。</p> <p>(2) ことしは沖縄戦、太平洋戦争終結70年の節目を迎える。今なお基地の重圧に苦しめられている現状、平和を継承し非戦の誓いを全うする取り組みを県政運営に打ち込んでいくのが節目にふさわしいと思うがどうか、また事業としての取り組みはどうか。</p> <p>(3) 平成27年度当初予算額は7465億円で沖縄振興予算の減額に伴い国庫支出金は減ったものの県税収入等の増により過去最高額になった。知事公約を果たすために盛り込まれた主な事業について伺う。</p> <p>2 米軍基地問題に関して</p> <p>(1) 米軍機からの装備品や部品の落下事故が相次いで発生していることについて、昨年は1年間で10件の発生だが、ことしは既に4件が発生しており異常な状況である、どういうことが起因しているものと考えられるか、また、県はどのような対応をしたか伺う。</p> <p>(2) 米軍普天間飛行場の辺野古移設をめぐる工事水域に設置される仮設栈橋について規模と設置目的は何か伺う。</p> <p>3 交通政策に関して</p> <p>(1) 本県の交通施策についての基本的な考え方と方向性について伺う。</p> <p>4 農林水産業の振興に関して</p> <p>(1) 農林水産業の振興を図る上で担い手の育成、生産価格の向上、生産意欲の向上など課題は多岐にわたるが、県の取り組みについて伺う。</p> <p>(2) 本県基幹産業であるキビの搬入が各工場が始まっているが今期の見込みは例年と比較しどのようになるか。</p> <p>5 産業振興に関して</p> <p>(1) 金融業や外国企業などの県内への進出との報道があるが、県へ進出意向のある企業はいかほどか。雇用効果に期待もかかるが、どのような状況か伺う。</p> <p>6 我が会派の代表質問との関連について</p>			